



2021年3月期第1四半期 決算説明

2020年4月～2020年6月

2020年8月19日

2021年3月期第1四半期 決算のご説明

- ・BPO業務は現場の煩雑な作業をオールインワン・ワンストップで行うことを強みに順調に推移
- ・「新しい生活様式」の実践に努めるため
リモートワークやソーシャルディスタンスに対応する製品やサービスを創生
→卓上用パーティションや飛沫感染防止関連商品の発売
- ・ステーションナリー用品は経済活動や、学校の再開に合わせて回復基調に
- ・「巣ごもり需要」で「アルバム」「写真フレーム」等写真整理用品が順調に推移
当社取り扱い製品・サービスの提供は多くを国内工場で生産しており、
比較的安定した供給体制を維持
- ・付加価値の高い売上 → 原価率の低下
- ・営業活動など移動に伴う経費や荷造り運賃、販売促進費、広告宣伝費の減少、特別損益の減少



減収、増益

(単位:百万円 「%」表示は前年同期増減率)

連結	2020年 3月期1Q 実績		2021年 3月期1Q 実績		前年同期 比較増減
	金額	増減率	金額	増減率	
売上高	14,379	4.2%	13,982	△2.8%	△ 396
売上原価	10,710	4.1%	10,205	△4.7%	△ 504
売上総利益	3,669	4.5%	3,777	2.9%	108
販売費及び 一般管理費	3,560	5.8%	3,520	△1.1%	△ 40
経常利益	280	△15.5%	393	40.4%	113
親会社株主に 帰属する純利益	85	△65.7%	178	108.5%	92

資産の部

(単位:百万円)

	2020年3月期1Q	2021年3月期1Q	前年同期比較増減
流動資産	27,012	26,126	△ 885
現金及び預金	6,847	5,571	△ 1,275
受取手形及び売掛金	10,314	9,519	△ 795
商品及び製品	5,601	6,304	702
その他	2,138	2,187	48
固定資産	28,770	30,114	1,344
有形固定資産	23,845	24,772	927
土地	10,820	11,234	414
建物仮勘定	606	1,002	395
無形固定資産	789	976	186
のれん	477	679	202
投資その他の資産	4,135	4,365	229
投資有価証券	2,130	2,426	296
資産合計	55,782	56,240	458

負債・純資産の部

(単位:百万円)

	2020年3月期1Q	2021年3月期1Q	前年同期比較増減
負債	29,676	30,084	408
流動負債	17,531	17,369	△ 162
支払手形及び買掛金	6,358	5,974	△ 384
短期借入金	5,319	6,002	683
未払法人税等	512	134	△ 377
固定負債	12,144	12,715	570
長期借入金	7,987	8,492	505
純資産	26,106	26,156	49
株主資本	23,856	23,725	△ 130
利益余剰金	9,980	9,849	△ 130
その他の包括利益累計額	215	360	144
その他有価証券評価差額金	313	483	169
負債・純資産合計	55,782	56,240	458

セグメント別業績（連結）

Nakabayashi

（単位：百万円）

		ビジネスプロセスソリューション事業		コンシューマーコミュニケーション事業		オフィスアプライアンス事業		エネルギー事業		その他事業		合計	
売上高	2021年3月期1Q	7,312	52.3%	4,567	32.7%	1,674	12.0%	400	2.9%	26	0.2%	13,982	100.0%
	2020年3月期1Q	7,415	51.6%	4,712	32.8%	1,856	12.9%	360	2.5%	34	0.2%	14,379	100.0%
	増減	△ 103	0.7p	△ 144	△ 0.1p	△ 181	△ 0.9p	40	0.4p	△ 7	△ 0.0p	△ 396	-
売上原価	2021年3月期1Q	6,168	81.5%	3,097	64.7%	1,209	67.0%	330	82.5%	38	116.5%	10,205	73.0%
	2020年3月期1Q	6,381	83.2%	3,312	66.8%	1,372	68.4%	288	79.9%	43	108.0%	10,710	74.5%
	増減	△ 212	△ 1.7p	△ 215	△ 2.1p	△ 162	△ 1.4p	42	2.5p	△ 5	8.6p	△ 504	△ 1.5p
販売管理費	2021年3月期1Q	1,350	17.8%	1,499	31.3%	544	30.2%	17	4.3%	4	12.3%	3,520	25.2%
	2020年3月期1Q	1,312	17.1%	1,555	31.3%	538	26.9%	18	5.2%	5	12.5%	3,560	24.8%
	増減	37	0.7p	△ 55	△ 0.0p	5	3.3p	△ 1	△ 1.0p	△ 1	△ 0.2p	△ 40	0.4p
セグメント利益	2021年3月期1Q	49	0.6%	191	4.0%	51	2.8%	53	13.3%	△ 9	-28.8%	256	1.8%
	2020年3月期1Q	△ 24	-0.3%	93	1.9%	94	4.7%	53	14.8%	△ 8	-20.4%	108	0.8%
	増減	73	1.0p	97	2.1p	△ 43	△ 1.9p	0	△ 1.6p	△ 1	△ 8.3p	148	1.1p

ビジネスプロセスソリューション事業

売上高

7,312百万円

1.4%↓

営業利益

49百万円

前年同期損失△24百万円

■ BPO業務関連

- ・働き方改革により官公庁や民間企業からのアウトソーシング業務の需要増加
→現場の煩雑な作業をオールインワン・ワンストップで行うことを強みに順調に推移
- ・販促キャンペーンの規模縮小・中止、各試験運営の延期などが影響

■ 図書館ソリューション事業

- ・図書館の運営委託業務やカウンター業務請負は
コロナ禍の影響から施設が再開されるとともに順次業務再開
- ・図書館の休館により製本や用品販売の売上が減少

コンシューマーコミュニケーション事業

売上高

4,567百万円

3.1% ↑

営業利益

191百万円

104.4% ↑

■ステーションナリー関連

- ・「巣ごもり需要」 アルバムや写真フレームの販売が好調
- ・「在宅勤務」 ホームユースの机や家庭用シュレッダ、ヘッドセットが好調
- ・「休業要請」 個人向け通信販売・家電量販店・ホームセンター ⇒ 売上増
- ・「休校要請」 (学生向け) 文房具は6月以降回復の兆し

■災害復興関連

- ・飛沫感染防止パーティション等が増加
- ・非常用段ボールベッド等災害復興関連商品が増加

■ 飛沫感染防止関連商品



横幅 60cm タイプ

アクリルパーティション(透明)



デスクトップパーティション(半透明)



折りたたみモバイルパーティション



足踏み消毒ポンプスタンド

パーティションをはじめ
様々な感染症防止関連商品
を展開



フェイスシールド

■ 災害復興関連商品

非常用段ボール製品



シューズラック



トイレセット



頭巾



ベッド



パーティション

防災セット



帰宅セット



待機セット

ベッドに加え、避難所生活で役立つ段ボール製アイテムと
A4サイズの備蓄用防災セットを新発売

オフィスアプライアンス事業

売上高
1,674百万円
9.7%↓

営業利益
51百万円
45.8%↓

■事務機器関連

- ・「在宅勤務」 オフィス稼働率が下がり、オフィス用シュレッダの販売
および保守・点検業務が減少
- ・「外出自粛」 新規営業の自粛

■オフィス家具関連

- ・「在宅勤務」 企業向けの販売が減少

エネルギー事業

売上高

400百万円

11.2%↑

営業利益

53百万円

0.5%↓

■太陽光発電

計画通り稼働

■木質バイオマス発電

5月より6,550kWへ発電出力アップ



その他(農業)

売上高

26百万円

21.3%↓

営業損失

△9百万円

前年同期△8百万円



経営数値予想(連結)・配当の状況

(単位:百万円)

連結	2020年 3月期1Q 実績		2020年 3月期 実績		2021年 3月期1Q 実績		2021年 3月期 予想	
	売上高	14,379	4.2%	65,309	2.0%	13,982	△2.8%	64,000
営業利益	108	△15.5%	2,346	12.3%	256	136.5%	2,550	8.7%
経常利益	280	△15.5%	2,736	10.9%	393	40.4%	2,900	6.0%
親会社株主に 帰属する 当期純利益	85	△65.7%	1,561	△0.3%	178	108.5%	1,650	5.7%

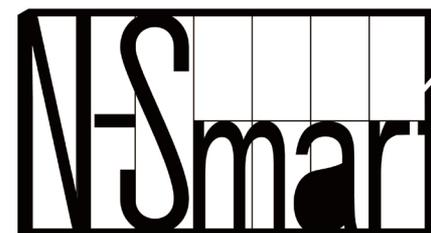
※2021年3月期業績予想は2020年8月7日に発表されたものです。

	年間配当							
	第1四半期末		第2四半期末		第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭
2020年3月期実績		—	10.00		—		12.00	22.00
2021年3月期予想		—	10.00		—		12.00	22.00

■調光ガラス「N-Smart」 — 2020年7月15日プレスリリース

タイのガラスメーカー、BGフロートガラスと業務提携
調光ガラス資材「N-Smart(エヌ・スマート)」事業を開始

2020年7月～営業開始 / 2020年11月～提供開始



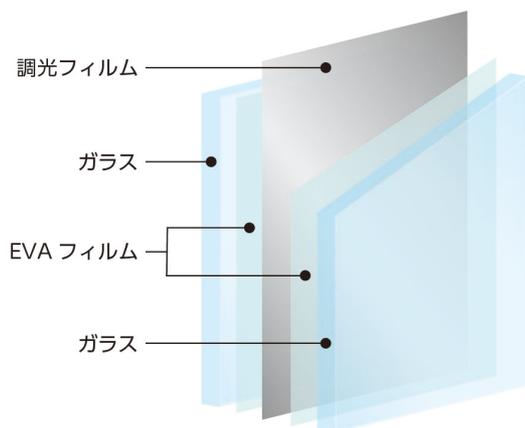
◀ N-Smart
ロゴ

寸法測定による受注生産対応
に加え、規格品(3サイズ)を
国内で初めて採用



規格品を在庫として持つことで、
短納期かつフレキシブルに
施工することが可能に

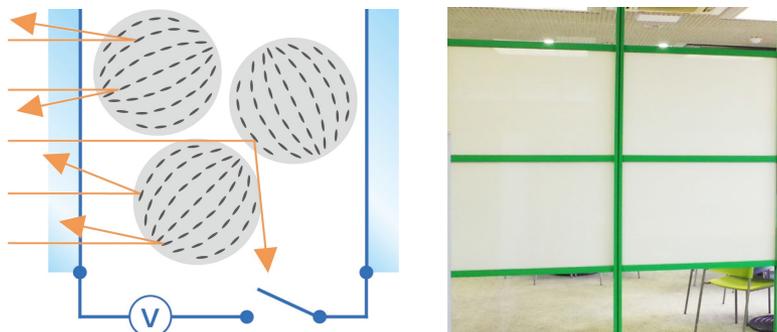
■ 調光ガラスとは?



当社が扱う調光ガラスは、ガラスとガラスの間に調光フィルムを挟んだ合わせガラス仕様。

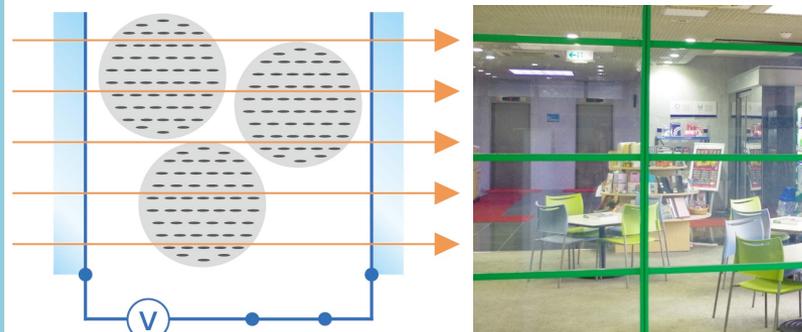
電圧をかけることで調光フィルム内の特殊な物質が整列し「不透過状態」から「透過状態」へ切り替わります。

スイッチOFF時 不透過状態



特殊な物質がランダムに並んでいるため、外からの光が吸収・散乱され、光を通さない

スイッチON時 透過状態



フィルム内に電気が流れることで、特殊な物質が同じ向きに整列し、光を通す

■BGフロートガラスについて

BGF

タイで最大の生産能力をもつガラス・包材メーカーであるBGグループで建材事業を営む企業。



社名 : BG Float Glass Company Limited
所在地 : タイ パトゥムターニー県
設立 : 2014年
親会社 : Bangkok Glass Public Company Limited(BG)
業務内容 : ガラス、アルミニウム、ガラス付属品などの建設資材の販売



ナカバヤシ株式会社